



©Yusuke Nishibe

P R O J E C T O M I S H I M A 2 0 1 6

# 日本一美しい島・ 大三島をつくらう プロジェクト2016



愛媛県今治市大三島

ディレクター | 伊東豊雄 プロジェクトメンバー | 伊東建築塾 + 神奈川大学曾我部・吉岡研究室  
会期 | 2016年7月3日 [日] - 2017年6月15日 [木] 開館時間 | 9:00 - 17:00 休館日 | 月曜日 (祝日の場合は原則翌日振替)、年末  
観覧料 | 一般...800円、学生...400円 ※団体 (20名以上)、65歳以上は2割引、高校生以下または18歳未満無料、障がい者とその介助者1名無料

Period: 3 July 2016 to 15 June 2017 Opening hours: 9:00-17:00 Closed on Mondays, the day after national holidays and 27 to 31 December. Admissions for Adults aged 18 to 64: 800 yen Students: 400 yen (students are required to present their student ID card) ※Groups (20 persons or more) and elderly over 65 are entitled to a 20% discount off Children, high school students under 18 and persons with disability (with certification and an attendant): Free

2016年7月3日スタート 今治市伊東豊雄建築ミュージアム 



## 今治市伊東豊雄建築ミュージアム

### 日本一美しい島・大三島をつくろうプロジェクト2016

瀬戸内の美しい多島海の中央に位置する大三島は、人口約6,000人を有する、瀬戸内海で5番目に大きな島です。温暖な気候に恵まれ、みかんを中心とした農業が盛んで、冬から春にかけてはさまざまな種類の柑橘が景色を彩ります。また、島の中心部には日本総鎮守と呼ばれる大山祇神社が鎮座し、歴史ある「神の島」としても知られています。

この地に日本初の建築ミュージアムとして開館した今治市伊東豊雄建築ミュージアムにて開催中の展覧会「日本一美しい島・大三島をつくろうプロジェクト」は、今夏、展示を全面的にリニューアルします。本展では、伊東豊雄が塾長を務める伊東建築塾や神奈川大学曾我部・吉岡研究室が中心となり取り組んでいるプロジェクトを紹介するとともに、島の景色や人びとの営みを伝える写真や映像も展示します。

太陽と海の恵みを楽しみながら長い歴史を刻んできたこの島には、水と山に囲まれた美しい風景、潮風を浴びて育った柑橘、そして自然と共にある人びとの暮らしが、今もなお脈々と受け継がれています。ぜひ実際に大三島を訪れて、こうした島の魅力を堪能していただければ幸いです。

主催 | 今治市、NPOこれからの建築を考える 伊東建築塾 協力 | 赤尾クニ子、浅海誠悟、市川孝蔵、伊東豊雄建築設計事務所、井上正道、井上貞子、海sora&花結び、江川忠男、大三島みんなのワイナリー、小沢 潤、越智清文、越智敬三、菅 昭十四、菅 剋太、しまなみイノシシ活用隊、瀬戸洋樹、多和 力、高本 慎、伯方塩業株式会社、藤原富士也、藤原史宣、藤原真理、藤原善和、ヤマハ発動機、吉川 努、渡辺慎太郎、渡邊秀典 ディレクター | 伊東豊雄 プロジェクトメンバー | 伊東建築塾(柳澤 潤、金田充弘、遠山正道、藤江和子、藤森泰司、丸山智也、山崎誠子、東 建男、古林豊彦、岡野道子、近藤奈々子、高野洋平、辻 美和、小森陽子、ジョイス・ラム、山口絵莉一、浅野剛史、栗野寿朗、石井 海、石谷貴行、稲垣美和、岩橋那々子、大崎雅洋、河井太一、川西 彩、河野愛子、川淵恵津子、吉川美紀子、木戸正典、木平岳彦、久保田紗代、呉 渠誠、小迫欣弘、酒井弘樹、作本歩美、佐藤桐子、重松英幸、眞野サトル、島田智子、鐘 夢蝶、鈴木園子、須永泰由、関戸沙里、瀧田 希、田中裕美子、田邊智哉子、坪沼一希、中野浩介、中野裕子、野原睦美、俵谷知英子、藤澤紀子、前田美紗、盛武義寛、渡辺紀子、吉村隆之、橋田真木)、神奈川大学曾我部・吉岡研究室(曾我部昌史、吉岡寛之、丸山美紀、長谷川 明) 写真 | 西部裕介、高橋マナミ 映像 | 田中英行 音楽 | 石田多朗 グラフィックデザイン | 丸山智也 プロジェクトマネージャー | 古川きくみ

2011年に今治市伊東豊雄建築ミュージアムが開館して以降、度々大三島を訪れるようになりました。同時期に立ち上げた伊東建築塾の塾生たちも、島を訪れた際、自然に接して暮らす人びとの生き活きとした姿に心を打たれ、自主的に島に通うようになりました。島を訪れた人の多くが魅了されてしまうような不思議な力が、この地には確かに存在していると感じています。

私はこの大三島という素晴らしい地域に場所を定め、これから長い時間をかけて島づくりに取り組むことを決意しました。経済の豊かさよりも心の豊かさを求めるようになった今、私たちは地域に目を向け、自然に開かれた生活を考える時期を迎えています。地域の人びとと語りあい、一緒に新しいライフスタイルをつくることこそが、今求められているのです。

Toyo Ito

伊東豊雄 いとう・とよお

1941年生まれ。1965年東京大学工学部建築学科卒業。主な作品に「せんだいメディアテーク」「みんなの森 ぎふメディアコスモス」など。現在、「台中国立歌劇院(台湾)」等が進行中。ヴェネチア・ビエンナーレ「金獅子賞」、ブリッカラー建築賞など受賞。





©Yusuke Nishibe

## Toyo Ito Museum of Architecture, Imabari Exhibition Project Omishima 2016 - Transforming into the most beautiful island in Japan

Omishima is located in the middle of the chain of islands in Seto Inland Sea. With a population of approximately 6,000 people, it is the fifth largest island in the region. The warm climate makes it a perfect place to farm mandarins, and from winter through spring, you can enjoy a variety of species that dapple the landscape in infinite shades of orange. It is also known for its deep local history and Oyamazumi Shrine that houses Oyamazumi God, or the God of Land. Hence, Omishima is also known as the "Island of Divinity."

The exhibition, "Project Omishima - Transforming into the most beautiful island in Japan" that is currently exhibited in Japan's first architecture museum, Toyo Ito Museum of Architecture, Imabari (TIMA) will be renewed this summer. The exhibition will mainly introduce the ongoing projects run and developed by Ito Juku and Studio Sogabe and Yoshioka (School of Architecture, Kanagawa University). In addition to showcasing these developments of this project, we are introducing the island's landscapes and people's lives via photographic and video works.

The island enjoys the blessings of the sun and the sea while building upon its historical engravings. To this day, Omishima continues to be embraced by the picturesque mountains and sea; the mandarins that are cultivated with the warm sea breeze and the lifestyles of the people are connected to the future generations. We invite you to come visit Omishima to fully experience her hidden gems.

Director: Toyo Ito Project members: Ito Juku (Jun Yanagisawa, Mitsuhiro Kanada, Masamichi Toyama, Kazuko Fujie, Taiji Fujimori, Tomoya Maruyama, Masako Yamazaki, Takeo Higashi, Toyohiko Kobayashi, Michiko Okano, Nanako Kondo, Yohei Takano, Miwa Tsuji, Yoko Komori, Joyce Lam, Erii Yamaguchi, Takeshi Asano, Jiro Awano, Kai Ishii, Takayuki Ishitani, Miwa Inagaki, Nanako Iwahashi, Masahiro Osaki, Taichi Kawai, Aya Kawanishi, Aiko Kawano, Etsuko Kawabuchi, Mikiko Kikkawa, Masanori Kido, Takehiko Kihira, Sayo Kubota, Qucheng Wu, Yoshihiro Kosako, Hiroki Sakai, Ayumi Sakumoto, Kiriko Sato, Hideyuki Shigematsu, Satoru Shinno, Tomoko Shimada, Mengdie Zhong, Sonoko Suzuki, Yasuyoshi Sunaga, Sari Sekido, Nozomi Takita, Yumiko Tanaka, Chikako Tanabe, Kazuki Tsubonuma, Kosuke Nakano, Yuko Nakano, Mutsumi Nohara, Chieko Hyotani, Noriko Fujisawa, Misa Maeda, Yoshihiro Moritake, Noriko Watanabe, Takayuki Yoshimura, Maki Hashida), Studio Sogabe and Yoshioka, School of Architecture, Kanagawa University (Masashi Sogabe, Hiroyuki Yoshioka, Miki Maruyama, Akira Hasegawa) Photograph: Yusuke Nishibe, Manami Takahashi Movie: Hideyuki Tanaka Music: Taro Ishida Graphic Design: Tomoya Maruyama Project Manager: Kikumi Furukawa

## EXHIBITION 展示



**1 Farm HUB**  
やさいの学校(トマトの苗植えの風景)



**2 おおみしまーけっと**  
大三島の価値を伝える  
交換型プラットフォーム



**3 大三島のブランディング**  
島を1つの家と考えた  
大三島ブランディングの提案



**4 島のユニークなガイドブックをつくる**  
大三島の人びとと自然を紹介する  
ユニークなガイドブック



**5 大三島公民館&図書館改修提案**  
しあわせの島の、はじまりの場所へ



**6 大三島みんなの家**  
大山祇神社参道の空き家を、  
だれもが気軽に集える場に改修

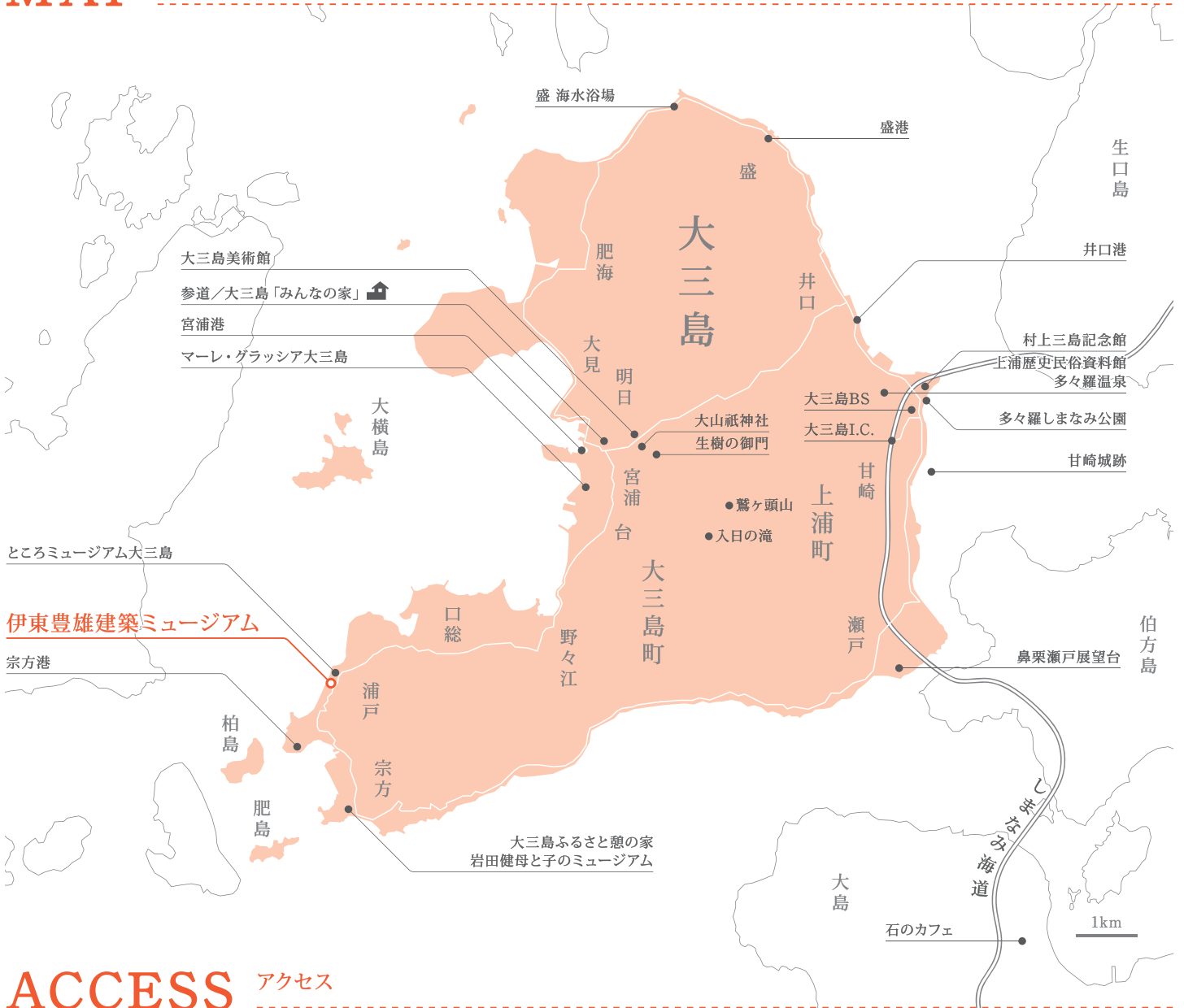


**7 大三島の「みんなの屋台」**  
大山祇神社参道ににぎわいを取り戻す



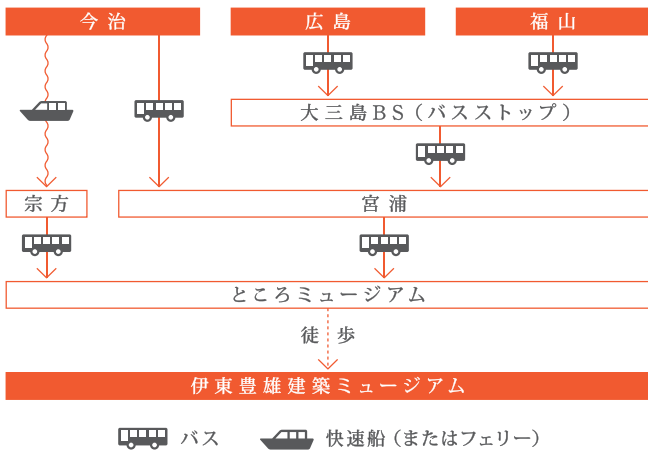
**8 大三島みんなのワイナリー**  
ブドウ畑にみんなで休憩小屋をつくる

# MAP マップ



# ACCESS アクセス

JR/バスでお越しの方は



お車で越しの方は

●瀬戸内しまなみ海道・大三島ICから約25分 ●タクシー: 上浦交通株式会社 Tel:0897-87-2400

中国[広島市・福山市]側から

●JR/バス: 広島バスセンターまたは福山駅→しまなみライナーにて「大三島BS」下車・乗換→島内路線バスにて「宮浦港」下車・乗換→島内路線バスにて「ところミュージアム」下車→徒歩約3分

四国[松山市・今治市]側から

●JR/バス: 松山駅(JR)または松山市駅(バス)→今治駅(JR)→特急(または急行)バスにて「宮浦港」(または「宮浦農協」)下車・乗換→島内路線バスにて「ところミュージアム」下車→徒歩約3分

●船舶: 今治港→快速船(またはフェリー)にて宗方港→島内路線バスにて「ところミュージアム」下車→徒歩約3分

今治市伊東豊雄建築ミュージアム 〒794-1308 愛媛県今治市大三島町浦戸2418

2418 Urado, Omishima-cho, Imabari-shi, Ehime, Japan 794-1308 Tel:0897-74-7220 Fax:0897-74-7225 Mail:info@tima-imabari.jp Web:www.tima-imabari.jp